

校長室の華 2

令和 6 年 5 月 1 5 日

先週 8 日に兵庫高校との春季定期戦が終わり、年度当初からの数々の行事に一区切りつきました。ここからは落ち着いた学校生活となるでしょう。

今回は、華道部の作品ではなく、校長室に常置している胡蝶蘭が花開いている様子をご覧ください。これらは、私が本校の校長に着任したとき (R4. 4) に、前任の校長先生や他の先生方からお祝いとしていただいたものです。3 シーズン目の開花です。

今まで草花を育てた経験がほとんどない私でも、水を定期的に与えただけですが、このように花を咲かせました。胡蝶蘭は、水を与えすぎると腐ると聞きましたので、極力与えなかったのがよかったようです。これは人を育てることに通じるなと感じています。今の時代、すぐにほしいものが手に入る便利さや、与えられる豊かさがあります。それでこれから必要となる力が身につくのか、人生に立ち向かっていく強さが備わるのかと懸念を持ちます。校長室の胡蝶蘭は、水を求めて根は鉢に収まらず外にどんどん伸びます。花は太陽の光がある方向に向かって伸びていきます。草花の強い生命力を感じつつ、人を育てるとは、と問う日々です。

